

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 黒須一夫
幹事 大口弘和
会報委員長 秋山茂則

No.24

ロータリーを楽しもう！
ENJOY ROTARY！

1989～90年度 RI会長 ヒュー M.アーチャー

第366回例会 平成元年12月26日（火）曇 年末例会

◇ “それでこそロータリー”

◇ 出席報告

会員 61名 出席 42名

出席率 68.85%

前回 12月19日（修正出席率）100%

◇ ビジター紹介 4名

◇ お誕生日祝福

吉田夫人(1/1)、菊池君(1/2)

杉山君(1/2)、木全夫人(1/5)

石黒夫人(1/7)、山本君(1/8)

◇ ニコボックス

安江 敏昭君 12月25日付にて新社屋（東新町）へ移転いたしました。

永井 正義君 親睦活動委員会の皆さん、家族懇親会ご苦労様でした。

黒須 一夫君 年末会員・家族懇親会は盛大にしかも非常に楽しく過ごさせて頂きました。親睦活動委員会の皆様に深く感謝いたします。

佐野 寛君 ワシノ設計の好意により十四山村の庁舎に彫金、七宝の壁面を製作致しました。本日東海テレビの6時のニュースで紹介されます。（6時40分頃）

谷口 暢宏君 クリスマス家族会、お世話になりました。

水野 民也君、竹内 真三君 一年いろいろありがとう。

秋山 茂則君 本日早退させてもらいます。

菊池 昭元君、杉山 貞男君、山本 真輔君 誕生日祝い。

吉田 節美君、木全 昭二君、石黒 正則君 夫人誕生日祝い。

◇ 大口幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

2. 新年度は1月9日より例会となりますので、お間違いの無いようお願い致します。

◇ ポール・ハリス・フェローメダル授与

秋山 茂則君

西尾 正巳君

◇ 黒須会長挨拶

“平成元年の回想”

クリスマスも終り、最後の例会となりました。平成元年は日本も世界も大きく変動した年でした。

間もなく出る恒例の年末の各新聞の10大ニュースもあまり話題が多くて選択が大変だと思います。

まず、日本では、昭和天皇の崩御と平成年号の発足、4月からの3%消費税導入、参議院選挙による与野党逆転、3人の首相の相つぐ交代、リクルート事件、連合の結成、ベトナム難民の漂着にまじった中国人の密入国、吉野ヶ里遺跡の発掘、デザイン博、さらに竹やぶに2億円の置きざり事件、悲惨な少女連続誘拐殺人事件、さらには美空ひばりさんの死などなどであります。政治面、社会面をにぎわし、日本中が政治不信、社会不信のどろ沼にどっぷりつかった1年でした。

政治改革も106臨時国会では掛け声だけにおわりました。

一方、世界状況は目まぐるしく変化しました。とくにソ連、東欧の諸国の変化は想像を絶するものがありました。バルト3国の分離独立の要求はさておき、まずポーランドの共産党の支配が崩れ、東ドイツと西ドイツのベルリンの壁に穴があけられ、東西ドイツの人々が自由に往来しています。ブランデンブルグ門もクリスマス前に開放されました。

東ドイツのホネッカー氏の後継者クレンツ氏が6週間で前書記長となり、チェコスロバキアの前大統領、ブルガリアのジブコフ政権もいつかムラデノフ政権にかわっております。ハンガリーのように国名変更もみられます。

ルーマニアでは、25年間君臨したチャウシェスク大統領の独裁体制が崩壊し、多くの

死者を出しました。

パナマにもアメリカ軍人侵攻作戦を行い、ノリエガ將軍はバチカンに政治亡命をよぎなくされました。

この他、天安門広場での大虐殺、イランの最高指導者ホメイニ師の死去などがあります。

このような事件もテレビにより、人工衛星により真実が伝わる良き時代となりました。ソ連、東欧のグラスノスチ（情報公開）も、ペレストロイカ（立て直し）もすべてラジオとくにテレビにより直ちに明らかに映し出され、東西冷戦の壁は徐々にくずれおち、軍備の必要性が段々と減少の傾向にあることはよろこばしいことであります。

日本と世界を比較してみますと、日本では前に述べましたように色々ありましたが、世界の動きの中から見れば比較的小さな出来事のように思われます。逆説的ですが日本は平和であるという証明にもなるかと思えます。

1年間の世相をふり返ってみました、世の中は色々我々に緊張感を与えた1年間でした。

来年は楽しいことで満ちあふれた1年間であることを祈願いたしたいと思えます。

◇ロータリー財団奨学生 飯田 靖さん
お手紙紹介

前略

学校が始まってから2カ月後に提出すべきロータリーのレポートをまとめ、ロータリーインターナショナルに送りました。

このレポートに書いてありますが、ミシガン大学には1989～90年度は、日本4人、英国1人、ニュージーランド1人、イタリア1人、台湾1人の計5カ国8人です。すでにロータリー奨学金が終わっても、ミシガン大学に残っているのが5人です。日本人の内訳は、東京、滋賀、徳島、名古屋の4人です。ロースクールの授業をとっておりますが、検事が2人、弁護士1人、他に日産などの企業派遣が2人、同志社大学の助教授1人の日本人とともに“憲法入門講座”に参加しております。

すでに雪も2回程降り、来たる冬の厳しさにおそれおののく毎日です。ロータリーの奨学生も半分を終えましたが、アツと言うまに、という表現がピッタリあてはまります。

こちらのロータリアンは非常に親切で、楽しい日々を過ごしております。しかし、皆すごい豪邸にすんでおり、日米の格差にあきれかえています。

千種ロータリー奨学生 飯田 靖
11月21日

◇ガバナース・レターより
「上半期を終わるにあたって」

ガバナー 盛田 和昭

公式訪問は63クラブ中4クラブ、I.G.F.は名古屋第二分区を残して上半期を終わろうとしています。

それらの会合を通じて私の強調してきたことは、ロータリーは本来極めてシンプルなものであったのに80数年の間によってたかってこれを複雑なものにしてしまった。

私はこれを、大企業病にかかったロータリーと称しております。

エンジョイ ロータリーは、複雑で面倒なロータリーを今一度ポールハリス創立の時代に戻して、皆で楽しめる様なロータリーにしようという意味であることをお話して参りました。

複雑になれば、エキスパートでなければ扱えなくなります。そして他の多くのロータリアンはそっぽを向いてしまいます。

奉仕活動をするのに何故難しい理屈が必要なのかさっぱり理解できません。職業奉仕は、その最たるものです。

私はクラブアセンブリー、I.G.F.のフォーラムを通じて、難しい議論は一切抜いて何故ロータリーか、何故奉仕かの精神が重要であること、議論に時間をかければかける程議論の為の議論になり、ロータリーを判らないものにするをお話して参りました。

忙しい仕事を持ったロータリアンがロータリー活動をするのには、シンプルなロータリーであることが第一です。しかし奉仕活動をしようとするれば多少は時間が必要です。

今、世界中から非難をあげているのはエコノミックアニマル日本です。自分が儲けることばかり考えず、社会への奉仕にもう少し時間を費やすべき時が来ている様です。

シンプルなロータリーにして、すべてのロータリアンがロータリーにもっと関心を持っていただける様にすることを後半の仕事にしたいと思っております。

◇12月度理事役員会議題

1. 新入会員候補者の件
2. 緊急連絡の件
3. 4RC合同ゴルフ会の件

◇例会変更のお知らせ

名古屋瑞穂RC 1/11(木)夜間例会(創立記念例会)の為、PM6:00より
名古屋守山RC 1/13(土)ファイヤサイドミーティングの為、1/12(金)金馬廐にてPM5:00より

◇次回例会(1月9日)

新年例会(立食)

◇次々回例会(1月16日)

講演 “歴代会長雑感”

会員 新美 敢 君